

- 公共インフラは、応急復旧段階から本格復旧・復興段階へ移行し、昨年度から作成してきた事業計画及び工程表に基づき、着実に整備を推進しているところ。
- そのため、本格復旧・復興の進捗状況を適切に示すよう、14事業24項目の指標を作成。
- 被害状況と事業内容によって、進捗状況に差はあるが、概ね事業計画と工程表の通りに進んでいると認識。

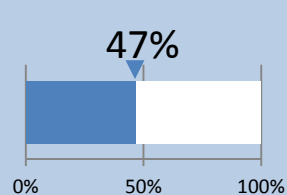
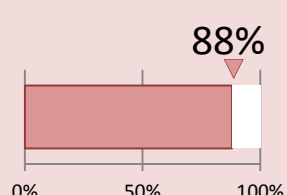
新たな指標の作成

- ・福島県の警戒区域等については、原則除いており、今後、区域見直しの動向等を踏まえ、インフラ復旧の工程表の作成状況等に応じて指標を作成する予定。

【補足】

- ・ **着工** か **完了** を分かりやすく記載。
- ・ 今後、指標は節目節目において更新するとともに、事業の進捗に応じて **着工** から **完了** を示す指標への切り替え、指標の追加など、進捗状況を適切に示す工夫を実施。

■ 指標の例



項目 〔指標名〕	進捗率	復旧・復興の状況 ／被害の状況
着工 ○○○○ 〔本格復旧に着工した○○の割合〕	47% 	本復旧工事に着工した箇所数 47箇所 ----- 被災した箇所数 100箇所
完了 □□□□ 〔本格復旧が完了した□□の割合〕	88% 	本復旧が完了した箇所数 88箇所 ----- 被災した箇所数 100箇所

事業計画及び工程表と指標を合わせて効果的な事業の進捗管理を行い、本格復旧・復興の一層の推進を図る。

※各指標の分母、分子の定義については、事業の進捗に応じ変更となる可能性あり。

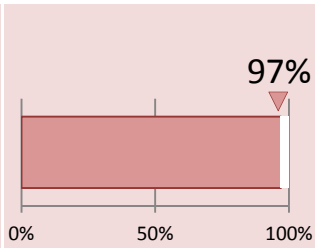
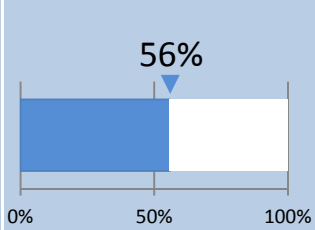
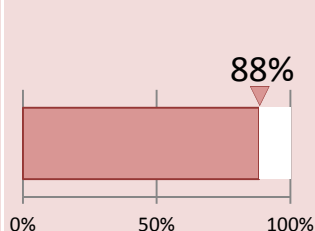
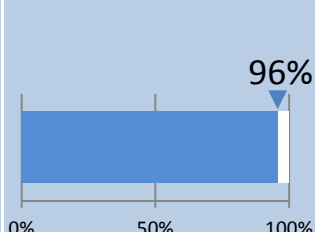
公共インフラの本格復旧・復興の進捗状況②

○安全・安心のための基盤整備関係(被災地域の安全を確保するための各種インフラの復旧・復興状況)

項目 〔指標名〕	進捗率	復旧・復興の状況 ／被害の状況	項目 〔指標名〕	進捗率	復旧・復興の状況 ／被害の状況
着工 海岸対策 (全体) (本復旧工事に着工した地区海岸の割合) ※H24.10末時点	26%	本復旧工事に着工した地区海岸数 121地区 被災した地区海岸数 471地区	完了 下水道 (通常処理に移行した下水処理場※の割合) <small>※「通常処理に移行した処理場」とは、被災前と同程度の放流水質まで処理が実施可能となった処理場である。これらの中には、一部の水処理施設や汚泥処理施設は未だ本復旧工事中のものもある。</small> ※H24.11末時点	89%	通常処理に移行した処理場数 65箇所 災害査定を実施した処理場数 73箇所
着工 海岸対策 (国施工) (本復旧工事に着工した地区海岸の割合) ※H24.10時点	89%	本復旧工事に着工した地区海岸数のうち国施工区間(代行区間含む) 8地区 被災した地区海岸数のうち国施工区間(代行区間含む) 9地区	完了 水道施設 (本格復旧が完了した水道事業数の割合) ※H24.12末時点	46%	本格復旧事業のための災害査定の対象工事がすべて完了した水道事業数 83事業 災害査定を実施した、あるいは実施を予定している水道事業数 179事業
着工 海岸防災林の再生 (復旧工事に着手した海岸防災林の割合) ※H24.9末時点	21%	海岸防災林の復旧事業の工事着手延長距離 30 km 海岸防災林の被災延長距離(青森県～千葉県) 140 km※ <small>※警戒区域等を含む</small>	完了 災害廃棄物の処理 (災害廃棄物の処理・処分が完了した割合) ※H24.7末時点	24%	国の事業計画及び工程表の対象市町村における災害廃棄物処理・処分量計 4,457千t 国の事業計画及び工程表の対象市町村における災害廃棄物推計量 18,664千t
完了 河川対策 (本復旧工事が完了した河川堤防(直轄)の割合) ※H24.11末時点	99%	本復旧工事が完了した箇所数 2,112箇所 被災した河川管理施設の箇所数 2,115箇所	河川対策の状況 宮城県北上川 ▶ <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="margin-right: 10px;">(被災状況)</div>  <div style="margin: 0 10px;">➔</div> <div style="margin-right: 10px;">(本格復旧完了)</div>  </div>		

公共インフラの本格復旧・復興の進捗状況③

○ 交通関係(被災地の交通ネットワークの復旧・復興状況)

項目 〔指標名〕	進捗率	復旧・復興の状況 ／被害の状況
完了 交通網 (直轄国道) 〔本復旧が完了した 道路開通延長の割合〕 ※H24.7末時点		下のうち本復旧完了等の 開通延長 1126.6km ----- 岩手、宮城、福島県内の 国道4号、6号、45号の総 開通延長 1,161 km
着工 交通網 (復興道路・復興支援道路) 〔工事に着手した復興 道路・復興支援道路 の割合〕 ※H24.11.14時点		工事着手済延長※ 309km ----- 計画済延長(事業中+供用 済) 553 km ※工事着手したIC間延長
完了 交通網(鉄道) 〔運行を再開した 鉄道路線延長の割合〕 ※H24.12末時点		下のうち鉄道運行を再開した 路線の延長 2,046.6 km ----- 岩手、宮城、福島県内の旅 客鉄道のうち被災した路線の 総延長 2,318.3 km
着工 交通網(港湾) 〔本格復旧に着手した 産業・物流上、特に重 要な港湾施設の割合〕 ※H24.12末時点		下のうち本格復旧工事に 着手した箇所数 97箇所 ----- 被災した港湾のうち、平成 24年度内に本格復旧工事 が完了する産業・物流上、 特に重要な港湾施設の箇 所数 101箇所

鉄道の状況

三陸鉄道 ▶

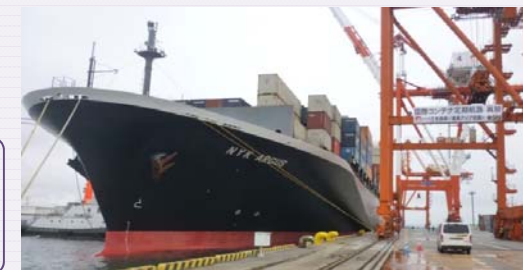
〔北リアス線
(田野畑～陸中野田間):
H24.4.1 運行再開〕



港湾の状況

仙台塩釜港 ▶

〔約10箇月ぶりに寄港した
NYK ARGUS
(エヌワイケーアーガス)
【平成24年1月22日撮影】〕

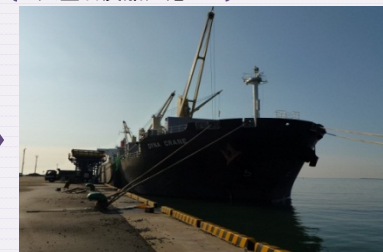


▼ 石巻港

〔平成23年3月24日
岸壁及び荷捌地の被災状況〕




〔平成23年11月27日
大型石炭船入港〕



公共インフラの本格復旧・復興の進捗状況④



○ 公営住宅・まちづくり関係 (被災者が安心して生活するために必要な住宅、医療・学校施設等の復旧・復興状況)

項目 〔指標名〕	進捗率	復旧・復興の状況 ／被害の状況	項目 〔指標名〕	進捗率	復旧・復興の状況 ／被害の状況
着工 復興住宅 〔災害公営住宅の整備に着手した割合〕 ※H24.12末時点	35%	災害公営住宅の整備に着手した戸数(用地確保が完了した時点) 7,452戸 ----- 各県が公表している必要災害公営住宅の戸数※ 約21,000戸 ※全体計画未定のため福島県分はいずれも除外	着工 復興まちづくり (被災した造成宅地) 〔宅地造成の工事に着手した地区数〕 ※H24.10末時点	3%	工事に着手した地区数 8地区 ----- 復興交付金の配分可能額通知を受けた地区数 253地区
着工 復興まちづくり (防災集団移転 ^注) 〔国土交通大臣の同意を得た地区の割合〕 ※H24.12末時点	86%	集団移転促進事業計画について国土交通大臣の同意を得た地区数 196地区 ----- 計画策定費配分地区数(復興交付金の調査地区数) 229地区	完了 復興まちづくり (医療施設等) 〔入院の受入制限等から回復した病院の割合〕 ※H24.11末時点	90%	入院の受入制限又は受入不可から回復した病院数 166箇所 ----- 被災直後に入院の受入制限又は受入不可を行った病院数 184箇所 (応急仮設校舎や間借り等により、全ての学校で教育活動は再開済み)
着工 復興まちづくり (土地区画整理) 〔都市計画決定された地区の割合〕 ※H24.12末時点	61%	都市計画決定された数 35地区 ----- 復興交付金の調査地区数 57地区	完了 復興まちづくり (学校施設等) 〔復旧が完了した公立学校施設の割合〕 ※H24.11末時点	81%	下のうち復旧が完了した学校数 1,876校 ----- 公立学校施設災害復旧事業に申請した若しくは申請予定の学校数 2,325校
着工 復興まちづくり (漁業集落防災強化) 〔漁業集落防災機能強化事業の実施地区数の割合〕 ※H24.11末時点	39%	事業地区数(復興交付金の事業費措置地区数) 41地区 ----- 事業実施予定地区数 104地区	復興住宅の状況 相馬市井戸端長屋 ▶ 〔工事期間:平成24年2月～平成24年8月 構造階数:木造平屋建 戸数:12戸〕		

注) 防災集団移転促進事業については、地区数を調査費措置地区数ベースで数えていたが、複数の調査費措置地区が一つの事業費措置地区となる場合があること等から、第4回交付金より、地区の数え方を事業費措置地区数ベースへ変更。

公共インフラの本格復旧・復興の進捗状況⑤

○ 農林水産業関係(被災地域の主な産業基盤である農業、林業、水産業の復旧・復興状況)

項目 〔指標名〕	進捗率	復旧・復興の状況 ／被害の状況	項目 〔指標名〕	進捗率	復旧・復興の状況 ／被害の状況
完了 農地 (津波被災農地面積に対する営農再開可能面積の割合) ※H24.9末時点	38%	営農再開が可能な農地面積 8,190 ha ----- 青森、岩手、宮城、福島、茨城、千葉県の津波被害を受けた農地面積 21,480 ha※ ※旧警戒区域等を含む	完了 養殖施設 (養殖施設の復旧の割合) ※H24.9末時点	77%	養殖業再開に目途が合った施設数(岩手・宮城) 51,540 施設 ----- 養殖業再開希望者の施設数(岩手・宮城) 67,121 施設
完了 漁港 (陸揚げ岸壁の機能が全て回復した漁港の割合) ※H24.10末時点	35%	陸揚げ岸壁の機能が全て回復した漁港数 111 漁港 ----- 被災した漁港数 319 漁港※ ※警戒区域等を含む	完了 定置網 (大型定置網の復旧の割合) ※H24.10末時点	79%	大型定置網の復旧数 112ヶ統 ----- 大型定置網の操業再開希望数 142ヶ統
完了 漁場(養殖) (がれき撤去が完了した養殖漁場の割合) ※H24.11末時点	89%	がれき撤去が完了した箇所数 958 箇所 ----- 養殖漁場の箇所数 1,074 箇所※ ※再流入による追加箇所数を含む	漁港の状況 (平成24年5月 八戸市) ▼ 陸揚げ岸壁の復旧 		漁場の状況 (平成23年3月 気仙沼市) ▼ がれき撤去 
完了 漁場(定置) (がれき撤去が完了した定置漁場の割合) ※H24.11末時点	96%	がれき撤去が完了した箇所数 972 箇所 ----- 定置漁場の箇所数 1,008 箇所※ ※再流入による追加箇所数を含む			